

麻進だより 9月号

茨城県立麻生高等学校進路指導部 H30年9月



○夏季休業を終えて

2学期が始まりました。長く学校生活から離れていた生徒も多いことでしょう。新年度も半年が過ぎようとしています。9月は玉藻祭があるなど、忙しい月になるかと思えます。3年生は夏季休業中に課外授業や特別講習会、オープンキャンパス、会社見学、履歴書の作成など、それぞれの進路を決定するうえで重要な期間を過ごしたことと思えます。これからが本番です。1、2年生も来年、再来年と、自分たちの番がやってくることを意識し、3年生の頑張りを目を向けてみてください。

○3年生 —— クラス全員が団結して進路目標の達成をめざす雰囲気をつくろう

この時期は、推薦・AO入試の出願や就職試験の開始、センター試験への追い込みや志望校別の対策など、皆さんの状況が多様になってきます。そこで大切なのは、クラス全員が団結して進路目標の達成をめざすことです。「今がつらいのはみんな同じである」という気持ちを忘れず、頑張っている仲間の姿を見て、「もう少し頑張ってみよう」と一步一步前へ進みましょう。

模試を受験している皆さんは、成績表が返却された際、今後の課題を認識することがとても重要です。また、結果に一喜一憂してはいけません。模試の目的は、弱点となる分野を明らかにし、入試本番までに課題を解決するために受けるものです。9月15日の模試では、夏の勉強の成果が出る生徒と、そうでない生徒が出てくるでしょう。成果が出なかったとしても、焦って志望校を変更することはせず、弱点を補強することを念頭に置いて取り組みましょう。最後の最後に支えとなるのは、「本番までにどれだけやったか」です。

○2年生 —— 2学期中に進路目標を具体化させよう

部活動や学校行事の中心となる生徒が多くなっていく時期かと思えます。そのような状況でも、学習に意識を向けることを忘れず、受験生へと近づいていきましょう。良い成績を取めたり、評定を少しでも上げるための取り組みはできていますか？3年生になってから努力しては手遅れになってしまう可能性が高くなります。進学を希望する皆さんは、志望学部・学科を固められていますか？受験校が変わっても、学部・学科を変えないことが進路選択の基本です。3年生に進級するまでに、学部や学科への理解を深めましょう。この夏にオープンキャンパスへ行き、施設見学や、先生・先輩の話など、新しい情報をたくさん得た生徒も多いのではないのでしょうか。これからは学園祭シーズンです。学校や在校生の雰囲気をはじめ、学部・学科によっては研究発表についてまで知ることができるので、学習へのモチベーションがなかなか上がらない生徒や、目標への意志固めなどにオススメです。

○1年生 —— 将来を見据えた文理選択を意識しよう

高校生活で最初の進路選択である文理選択を迎えようとしています。文理選択は、進級後に学ぶ内容や大学入試などに関わるだけでなく、社会人となったときに、どのような分野に関わって生きていくのか、将来どう生きていくのかということにつながる大切な選択です。そのため、皆さん自身が、「自分は何が好きで、将来どんなことをやりたいのか」といった目標を見定めることが必要となります。そのうえで、目標を実現させるためにどんな進路に進むべきなのか、その可能性を広げるためのものが文理選択なのです。早期に文理を決定することは、進路目標を明確にし、学習に集中できて成績もアップします。しかし、2年生から3年生への進級時には、文理の変更はできません。教科・科目の好き嫌いや友達の動向といった、安易な理由で選ばないように注意してください。この時期は、玉藻祭という大きな学校行事を控えています。クラス全員で精一杯楽しみ、終了後はメリハリのある生活へすぐに気持ちを切り替え、進路や学習にしっかり向き合うことを忘れないようにしましょう。

○2学期の主な行事

9月16日～	就職試験開始（3年）
9月20・21日	玉藻祭
10月6日	第2回英語検定
10月9～12日	中間考査
10月15日	文理選択説明会（1年）
11月2～5日	修学旅行（2年）
11月6日	校外学習（1年）（予定）
11月9日	マラソン大会
11月27～30日	期末考査
12月15、18～21日	保護者面談
12月21日	終業式

○ブリティッシュ・ヒルズ語学研修

7月21～23日の3日間、1学年生徒15名が、福島県岩瀬郡天栄村にある語学研修施設「ブリティッシュ・ヒルズ」へ行ってきました。バスでの移動中も含め、滞在中は英語のみで生活する異文化体験プログラムを通して、国内にいながらにして海外で学んでいるかのような、貴重な体験してきました。参加した生徒の感想を一部紹介します。この事業は、県教委の「一人一人が輝く活力ある学校づくり推進事業」の支援を受けて実施したものです。

- ・バス移動の時から全て英語で、最初は少し不安な気持ちがあった。しかし、現地に着くと、難しい英語も少なく、先生の英語も聞き取りやすかったので安心した。授業も90分とは思えないほど時間が過ぎるのが早かった。設備も食事も素晴らしく、海外にいるような気分を味わえた。
- ・着くまでは不安でいっぱいだったが、先生方は優しく親切に話をしてくれ、楽しむことができた。最終日は「もっとレッスンを受けたい！もっと先生と話したい！」という気持ちになった。また参加したい。
- ・普段勉強していることが、どこでどのように使用すればよいかを学ぶことができた。
- ・多くの先生と交流を深めることができた。良い経験になった。
- ・海外の文化をたくさん知れたので良かった。

